

大阪府市場だより

第319号

(平成30年9月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「れんこん」磯野 由美（磯丸運送）

市場まつり実行委員会報告・ 整備構想場内検討チームの設置を決定

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が9月19日8時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口秀雄議長（府市場管理センター（株）代表取締役）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、大阪府の余田次長から次の項目について報告があった。①

来年の臨時休開市日の決定②農林水産省の卸売市場法改正に伴う政省令等に対するパブリックコメントの実施③立命館大学生インターンシップ生3名の受け入れ④直接集荷の状況（7月末実績）⑤平成30年度4～7月分35億78百万円。前年比較では金額ベースで約3.9億円、9.9%減（市場全体取扱高は金額ベースで約27億円、9.1%減）。船木場長から9月13日に開催された東京都豊洲市場の開場記念式典、祝賀会の報告があり、12月頃に常駐代表者による見学を提案され、実施されることになった。

なお、来年のカレンダー表示について山口議長から問題提起があり、祝日が二部未定のため、10月22日が祝日になった場合、22日が休場日になり23日（水曜日）の臨時休場日が開場日になるので、注意喚起の表示をすることになった。

議題2、管理センターの官前統括から3ページの通り報告があった。

山口議長は、「復旧工事は業者の手が回らないので遅れていたがようやく目途がつき、部材の調達を待つている。茨木市による混在ゴミ（産廃）に対する厳しい行政指導があったが、ごみの分別は再度徹底してもらいたい。貨物トラックの通り抜け対策についても、改めて申し入れたい。

トラックのナンバーもわかっているのに、事故が起こる前に対策を講じたので、田中食品流通センター常務にご協力お願いしたい」と述べられ、田中常務は、「トラックターミナルを通じて申し入れる」と述べられた。

議題3、開場40周年記念市場まつり実行委員会の第3回及び第4回会議の概要について、榎本スーパードバイザーから①当日のスケジュール案②8時30分実行委員長開会宣言・粗品進呈・チャリディングの演技、8時45分オープニングセレモニー、9時販売・試食等開始③来賓名簿案④会場レイアウト案⑤出店・覧等⑥駐車場の確保等について報告と協力の依頼があった。

議題4その他

議事録について、①小笠原福利厚生部会長から、新規事業の8月のタコ釣りが台風20号による船の破損により中止になったこと、ソフトボール大会の9月13日の開始が雨などで19日から開始になっていることの報告があった。②事務局から来年のカレンダー12月の挿絵「みかん」の紹介があった。なお、3ページに議会の概要を掲載。



栄誉と功績をたたえる 植田孝氏 旭日小綬章 受章祝賀会

大果大阪青果(株)代表取締役会長植田孝氏の栄えある旭日小綬章受章祝賀会が、9月5日、大阪市北区の帝国ホテル大阪で開催された。台風21号の影響が心配されたが、卸売市場関係者をはじめ、出荷団体代表ら北海道から沖縄まで全国から各界の代表400人が植田氏の栄誉と功績をたたえた。



祝賀会は、植田氏ご夫妻の入場で開幕し、司会者の開会宣言の後、発起人を代表して、大阪府中央卸売市場管理センター(株)の山口秀雄社長が「我々業界で最高の栄誉である旭日小綬章を受章されました。こんなにたくさんの方がご参列いただき感謝しております。本日は、皆さんと一緒に『おめでとつづぎます』のことはお贈りしたい」と挨拶され、出席者全員に呼びかけ、全員の拍手で植田氏の受章を祝った。



の原田憲治氏が「人と人とのつながり、心と心のつながりを大切にしなければならぬ。植田さんはそれができておられる」と植田氏の人柄をたたえられた。農林水産省を代表して食料産業局食品流通課の武田裕紀卸売市場室長が「卸売市場を担当する一員として今回のご受章を大変おめでたいことと理解している」とお祝いの言葉を述べられた。全国中央市場青果

最後に大果大阪青果(株)の中内良社長が閉会の挨拶を述べられた。

卸売協会の川田光会長、日本園芸農業協同組合連合会の川田洋次郎会長に続き、公務で欠席した松井一郎大阪府知事の祝辞を船木昭夫大阪府中央卸売市場場長が代読された。いずれも豊富なご経験に基づく情勢判断と果敢な実行力で業界の活動に建設的な役割を果たしてこられたことをたたえ、ともに、今後指導者として一層の活躍を期待するとともに、昭代夫人の内助の功に惜しみない拍手が送られていた。

第4回市場まつり実行委員会を開催

市場まつり実行委員会(細田喜代司委員長、府青果卸売協同組合副理事長)は、9月14日に第4回目の委員会を開催した。

細田委員長が、「いよいよ開催日まで2か月、準備に本腰を入らせていただきたい」と挨拶、イベントの進捗状況など各項目について協議し、確認を行った。

また、当日のスケジュール案では、8時30分に実行委員長が開会を宣言し、粗品進呈、チャリディングの演技を開始。8時45分からオープニングセレモニー、9時には販売等のイベントを始めることとされた。

出店の概要が明確になり、旬の野菜・果物・魚等の即売、マグロの解体・即売やスピードくじをはじめ、40周年を記念して参加していただく、徳島県から「新鮮なっ! とくしま号」、ホクレンのキッチンカー、18道府県のJA、4水産メーカーなどによるイベントが繰り上げられることが決まった。梅花

中学・高校のチャリディング、府立市岡高校のプラスバンドや子供たちにも喜んでもらえる模擬セリや縁日、迫力ある阿波踊りの公演など趣向を凝らした催しが目白押し。お子様に大人気のゆるキャラも大阪府のもずやん、熊本県のかまモン、徳島県のすだちくん、当市場のせりちゃんなどが集合。

また、会場のレイアウト図が決まるとともに、警備誘導員の配置など安全面についても十分な配慮を行うことが決まった。



市場まつり当日スケジュール(案)		30.9.14
6:00	会場内散水車走行	
6:30	販売台等会場設営	
7:30	警備・誘導要員配置	
7:50	場内関係者、市場まつり担当者等は、 所定のポジションにスタンバイ	
7:50	放送開始	
8:30	実行委員長 開会宣言 (水産大通り入り口)	
	粗品進呈開始 (会場横)	
	チャリディング演技(10分間) (水産大通り入り口)	
	【チャリディング演技終了後、来賓・主催者はメインステージに移動】	
8:45	《オープニングセレモニー 開始》 (メインステージ)	
	理事長 挨拶	
	副知事 挨拶	
	来賓紹介	
	主催者・来賓等記念撮影	
	《オープニングセレモニー 終了》	
9:00	販売・試食開始	
9:15~	プラスバンド演奏(35分) (メインステージ)	
10:00	鮪の解体・即売 (鮪ステージ)	
10:10	阿波踊り(第1回目) (メインステージから)	
10:30~	(ゆるきゃら写真撮影会) (メインステージ)	
11:10	阿波踊り(第2回目) (徳島号から)	
12:00	終了 ⇒ 実行委員長に報告	
終了後	警備要員撤収	
	販売台等設営機材撤収	
	のぼり、看板等撤収	
14:00	散水車 走行	

来年の市場カレンダー決まる

大阪府中央卸売市場では、9月6日に次の通り「2019年臨時休業日」を発表した。①開場日数は255日(前年256日)、臨時休業日43日(前年41日)、臨時開場日3日(前年3日)。②臨時休業日の設定については、祝日のある週を除く水曜日とする。③ゴールデンウィーク(4月28日～5月6日)については、5月1日(水)を新天皇の即位の日として臨時休業日とし、4月29日(月)を臨時開場日とし、4月29日(月)、30日(火)の2日間の開場日を確保する。また5月3日(金)を臨時開場日とし、5月2日(木)、3日(金)の2日間の開場日を確保する。そのうえで、5月4日(土)から6日(月)を3連休とする。④8月の盆休みを、14日(水)、15日(木)、16日(金)に設定する。⑤8月12日(月)は臨時開場日とする。

2019年臨時休業日カレンダー

1月 (19日)							2月 (20日)							3月 (22日)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
29	30	31																		

衛 検 だより

HACCPの導入(その3)

食品衛生検査所

今回は「一般衛生管理」について説明していきたいと思えます。これは、図で示すようにHACCPを乗せる土台だと思ってください。これがしっかりできていないとHACCPによる衛生管理がうまく回りません。現場を例に説明すると、前号までに説明した「標準作業手順書」通りに従業員がきっちりと作業を行っているけれど、整理整頓や清掃がされていない不潔な環境で作業をしていたらどうでしょうか。このように、「一般衛生管理」はHACCP

CCPによる衛生管理を行う上での前提条件と呼ばれます。具体的には従業員の健康管理や教育、食品の仕入れ・保管・輸送の管理、施設の衛生管理(清掃や鼠・昆虫対策)や点検、使用水の検査などを残します。記録はお店につけていく点検簿だけではなく鼠の駆除や冷蔵庫の点検依頼をした際に業者から発行される作業報告書や仕入伝票および食品の検査結果なども含まれますので、捨てずに保管し

ておきましょう。大切なのは「いつでもどこでもだれが・どのように・何をした」という情報を後から追跡できるようにしておくことです。また、「一般衛生管理」を意識して行えるよう8月から食品衛生自主点検記録表の項目を変更していますので、ご活用下さい。



業界では、次の通り表記を工夫して印刷されており、協会のカレンダーも同様になっています。

議題1、市場施設整備構想(建替等)の策定に係る場内検討チームの設置について、山口議長が「東部や奈良など他市場では整備が進んでいるが、当市場は取り残された形になっており、とにかく前に進めようと考えていきたい」と述べられ、次の通り提案があり、承認された。①各所属からメンバーを推薦○人数・各所属各名程度○メンバーを9月20日までに提出○事務局は担当の間、管理センターが担い、山口議長も出席するが推進役は宮前統括が担当。宮前統括は「基本構想を作っていくが開設者に行政計画してもらおう形を考えている。現状に見合ったものについて場内の意見を反映していきたい。将来のニーズを取り入れたものはアロの方に任したい」と説明。

議題2、台風21号関連(1)場内風速の測定値は冷蔵棟棟屋上から瞬間最大風速14時14分に56.9m/s。14時から15時の平均風速は22.1m/s。(2)被害及び復旧状況について説明があった。(3)非常用電源について電気室の中村課長から説明があった。(4)台風21号の際の重量シャッターの開閉事を受けて、宮前統括から重量シャッターの開閉等について説明があった。①重量シャッターの設置状況は60か所あり、障害物、破損箇所は24か所に及ぶことが報告された。②強風時にシャッターを閉ざすことによるリスクとして、電気室中村課長から「15年前は点検されていたが、それ以降は点検がされていない。点検のためには日ごとの整備が必要であり、整備しないことには途中で動かなくなる可能性がある」と指摘された。また、中には開閉の障害物があるものや、停電になれば閉めずとも開けられなくなるリスクも指摘された。③開閉基準の設定の是非として、現在の状況でマニアル通り動かしているのか、各卸、仲卸で考え方も違うなど問題が多いとの説明があった。

永富青果卸売協同組合副理事長が「台風21号のようなときはシャッターを下ろしてもらいたい。細か基準より、必要に応じて連絡すること。障害になるものは組合から伝えたい」と述べられ、協議が行われた。山口議長は、難しい問題もあり、時間をかけて検討することとされた。

宮前統括から報告のあった主な項目は次の通り。(抜粋)
 ■活性化事業□ハード整備(重点事業)◆コールドチェーン化に向けての具体的取り組み(水産卸売売場)▽設計、基本計画策定に向けてコンサルの業務委託。自建設計に依頼。第2回現地調査(9/20・AM4:30)▽ソフト事業 ◆松坂屋高槻店(10/3)▽10/9▽佐賀青果フェア▽魚食普及月間(10/1)▽31)の取り組み▽阪神百貨店梅田本店(週替わりでフェア)▽梅花女子学生による店頭プロモーション(10/6・20)▽大阪産の魚の店頭試食◆イオン市場直送セール(水産物▽鶴見緑地店9/22▽新茨木店10/13)
 ■修繕事業「通常費」◆121件、22百万円▽青果棟事務所廻り駐車場区画線他修繕工事(幅2.3m×2.5m)(完成8/29)「地震被害緊急対策分(台風被害未計上)◆38件、96十万円
 ■大阪府依頼事業□1件 青果低圧幹線設備改修「工期」8/23/3/31*10/7/青果仲卸C棟上部清掃開始(事業費約9百万円)
 ■地震被害復旧工事に伴う大阪府依頼事業2件約37百万円、工期10/31まで◆水産棟青果棟屋上コア周り防水緊急復旧工事◆水産卸売給水設備緊急復旧工事
 ■ごみ問題□不法投棄の防止◆不法投棄件数【8月、6件】▽対策開始前比に比べ96%から減少□青果くず排出状況□は対前年比◆8月単月実績○排出量約68トン(約33トン、▲33%)○処理費用133万円(▲64万円、▲33%)◆8月までの累計○排出量4511トン(▲17トン、▲3.6%)○処理費用約880万円(▲33万円、▲3.6%)□茨木市によるバック車展開検査(8/30)◆混在ごみ(産廃)に対する厳しい行政指導(9/18)◆次回検査で混在があれば、ツーカー車の受け入れ拒否◆更に累犯があればすべての二階の受け入れ拒否○産廃の処理では莫大な費用となる。一層のご協力をお願いしたい。
 ■禁煙対策▽通告書交付ゼロ、但し、ポイ捨て散見し指導員の増員警備員(16名へ委嘱)◆その他□トイレ内の問題事案(同犯)▽落書き事案(青果卸C棟)▽たばこのポイ捨て(水産卸A棟)□貨物自動車の通り抜け対策▽再調査9/3/8▽新たな対策として正門の警備室で一旦停止させて確認することも含めて考えなければならぬ。

常駐代表者会議(続会)の概要

管理センターからの報告(要旨)

鳥取20世紀梨の
トップセールス

J A鳥取いなばの井伊・青谷支店長と前家・生産部長の二行が、大田青果(株)の果実売場に、20世紀梨の全国一斉販売のために来場した。東野青果卸売協同組合理事長が「多くの野菜果物を送っていただきありがとうございます。天候に恵まれた、品質内容が非常に高く仕度に入った梨を味わっていただき、生産者の皆さんとともに私もよい年にしてまいりたい」と歓迎挨拶の後、前家生産部長が「昨年は非常にいい値段で、農家としては満足いく価格で販売していただきありがとうございます。今年も皆様のご協力を得まして、今年もよかつたという年にしたいたいと思



梨を味わって

ただ、1年かけてなかなか生産者にとっては苦しい気象上での栽培になりましたが、皆さんにお届けできる満足のできる商品が出来上がりました。消費者の皆さんに市場の皆さんの力をお借りして、お届けしたいのでよろしくお願ひします」と挨拶された。続いて、井伊・青谷支店長が感謝の言葉を述べられた後、



ますのでよろしくお願ひします」と挨拶。続いて、井伊・青谷支店長が感謝の言葉を述べられた後、



韓国公営放送が燃料発電施設等を取材 (KBS) のプロデューサー、カメラディレクターら3名が、8月28日の午後、水素社会の実現に向けて世界の先進国が取り組む最新の現状や課題、今後の進むべき道を紹介する番組制作のため、当市場の燃料電池による発電システムやその活用の現状などを取材した。まず、燃料電池発電施設について、ブルームエナジージャパンの松本



放送の韓国地上波ネットワークを持つ

大阪府中央卸売市場開場40周年記念

11月11日(日) 8:30~12:00

旬の野菜・果物・魚の即売

加工食品の試食・販売

スピードくじ

1枚100円 空くじなし 多数豪華賞品あり

巨大魚の展示

食品衛生検査所 手洗い体験コーナー

スピードくじ

1枚100円 空くじなし 多数豪華賞品あり

巨大魚の展示

食品衛生検査所 手洗い体験コーナー

大阪成蹊短期大学 栄養学科 販売コーナー

第2回場内一斉大掃除を実施

府市場協会安全部会(部会長東野達雄)府青果卸売協同組合理事

長)では、9月7日に府市場関係者総出で大掃除を実施した。大掃除は、食の安心・安全の確保のため、定期的に実施しているもので、今年度2回目。

新着図書案内

- 隠蔽捜査・六 去就 今野 敏著 新潮社
- 隠蔽捜査・七 樓月 今野 敏著 新潮社
- 下町ロケット・ゴースト 池井戸 潤著 小学館
- 大家さんと僕 矢部 太郎著 新潮社

卸売業者取扱高(平成30年8月) 大阪府中央卸売市場

卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果	野菜	8,979	95.7	2,334,119	117.7
	果実	4,577	84.5	1,882,755	98.7
	小計	13,557	91.6	4,216,875	108.4
水産物	生鮮水産物	1,461	90.4	1,410,967	93.1
	冷凍水産物	285	89.4	307,968	88.6
	加工水産物	890	94.1	917,462	103.8
	冷凍食品	340	78.1	166,056	102.9
	小計	2,976	89.7	2,802,453	96.4
卸売業者計		16,533	91.3	7,019,327	103.3

開場日数 8月 平成30年 21日 29年 22日

大阪府からのお知らせ

OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO2025

World Expo 2025 Candidate

2025万博 大阪・関西へ